

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

<b>受験番号</b>		<b>技術部門</b>	<b>部門</b>
<b>問題番号</b>	<b>H20 1-2</b>	<b>選択科目</b>	<b>科目</b>
<b>答案使用枚数</b>	<b>1 枚目</b>	<b>専門とする事項</b>	
	<b>枚中</b>		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	.	建	設	工	事	で	発	生	す	る	建	設	副	産	物	と	建	設	廃	棄	物	の	関
係	と	建	設	副	産	物	の	リ	サ	イ	ク	ル	の	現	状	に	つ	い	て				
1	)	建	設	副	産	物	と	建	設	廃	棄	物	に	つ	い	て							
		建	設	副	産	物	と	は	、	建	設	工	事	に	お	い	て	副	次	的	に	発	生
る	全	て	の	物	品	の	こ	と	を	い	う	。	建	設	廃	棄	物	と	は	、	建	設	副
産	物	の	う	ち	廃	掃	法	第	2	条	第	1	項	に	規	定	す	る	廃	棄	物	に	該
当	す	る	も	の	で	あ	り	、	概	念	と	し	て	は	事	務	所	か	ら	発	生	す	る
一	般	廃	棄	物	と	、	工	事	で	発	生	す	る	産	業	廃	棄	物	の	両	者	を	含
む	。	建	設	副	産	物	の	う	ち	原	材	料	と	し	て	再	利	用	で	き	な	い	も
の	が	建	設	廃	棄	物	と	し	て	取	り	扱	わ	れ	る	。							
2	)	建	設	副	産	物	リ	サ	イ	ク	ル	の	現	状									
		平	成	3	年	に	制	定	さ	れ	平	成	12	年	に	改	正	さ	れ	た	「	再	生
源	の	利	用	の	促	進	に	関	す	る	法	律	」	、	平	成	14	年	制	定	「	建	設
工	事	に	係	る	資	材	の	再	資	源	化	に	関	す	る	法	律	」	の	施	行	に	よ
り	、	建	設	副	産	物	の	最	終	処	分	量	は	減	少	し	て	い	る	。	し	か	し
平	成	20	年	度	建	設	副	産	物	実	態	調	査	に	よ	れ	ば	、	産	業	廃	棄	物
総	量	の	20	%	を	建	設	副	産	物	が	占	め	て	い	る	。	副	産	物	の	品	目
毎	に	見	る	と	、	建	設	副	産	物	の	80	%	を	占	め	る	A	s	殻	・	C	on
の	98	%	は	再	資	源	化	さ	れ	有	効	利	用	が	進	ん	で	い	る	が	、	建	設
発	生	木	材	・	建	設	発	生	土	・	建	設	発	生	汚	泥	に	つ	い	て	は	再	資
源	化	率	が	70	～	80	%	程	度	で	あ	り	、	こ	の	3	品	目	の	一	層	の	再
利	用	促	進	が	必	要	で	あ	る	。	木	材	・	ガ	ラ	ス	く	ず	類	が	混	合	し
た	建	設	混	合	廃	棄	物	に	つ	い	て	は	、	分	別	解	体	の	徹	底	に	よ	り
排	出	量	は	減	少	し	て	い	る	が	、	セ	ン	サ	ス	に	よ	れ	ば	約	270	万	
t	の	排	出	量	が	あ	り	、	ほ	と	ん	ど	は	最	終	処	分	さ	れ	て	い	る	。

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号	H20 1-2	選択科目	科目
答案使用枚数	2 枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

2	.	建	設	副	産	物	の	リ	サ	イ	ク	ル	を	推	進	す	る	た	め	の	方	策			
		建	設	副	産	物	の	う	ち	、	建	設	発	生	木	材	と	建	設	汚	泥	の	リ	サ	
		イ	ク	ル	を	推	進	す	る	た	め	の	方	策	を	述	べ	る	。						
1	)	建	設	発	生	木	材																		
		建	設	発	生	木	材	の	リ	サ	イ	ク	ル	が	進	ま	な	い	の	に	は	次	の	理	
		由	が	あ	り	、	こ	の	解	決	が	必	要	で	あ	る	。								
①		分	別	解	体	方	法	、	管	理	の	差	に	よ	り	品	質	に	ば	ら	つ	き	が	生	
		じ	、	マ	テ	リ	ア	ル	リ	サ	イ	ク	ル	の	受	入	基	準	に	適	合	し	な	い	
②		マ	テ	リ	ア	ル	リ	サ	イ	ク	ル	さ	れ	る	べ	き	資	材	が	サ	ー	マ	ル	リ	
		サ	イ	ク	ル	さ	れ	て	し	ま	う	こ	と	。											
		こ	れ	ら	の	解	決	方	策	は	次	の	と	お	り	で	あ	る	。						
①		分	別	解	体	の	徹	底	と	リ	サ	イ	ク	ル	の	用	途	に	応	じ	た	品	質		
		準	の	策	定	。	②	マ	テ	リ	ア	ル	リ	サ	イ	ク	ル	優	先	意	識	の	啓	発	
		2	)	建	設	汚	泥																		
		建	設	汚	泥	の	リ	サ	イ	ク	ル	を	阻	む	原	因	は	次	の	と	お	り	。		
①		建	設	発	生	土	と	用	途	が	競	合	し	、	低	品	質	の	汚	泥	は	利	用	さ	
		れ	に	く	い	。	②	廃	掃	法	に	定	め	る	廃	棄	物	に	該	当	し	、	手	続	き
		が	必	要	な	こ	と	。	③	汚	泥	再	生	品	(	市	販	品	)	の	明	確	な	品	質
		基	準	が	な	い	。	④	民	間	工	事	由	来	建	設	汚	泥	の	環	境	安	全	面	
		の	担	保	が	な	い	。																	
		こ	れ	ら	の	解	決	方	策	は	次	の	と	お	り	で	あ	る	。						
①		建	設	発	生	土	と	建	設	汚	泥	の	総	合	的	な	利	用	推	進	、	利	用	の	
		義	務	化	。	②	グ	リ	ー	ン	調	達	方	針	に	基	づ	く	汚	泥	再	生	処	理	
		の	利	用	。	③	汚	泥	再	生	品	(	市	販	品	)	の	品	質	基	準	策	定	。	④
		民	間	工	事	由	来	建	設	汚	泥	活	用	に	あ	た	っ	て	の	ル	ー	ル	検	討	

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

